

無所属

横浜市会議員（磯子区）

ふた

い



二井くみよ

市政報告 Vol.46



「オール横浜」の本当の意味を考える

- ・特集「山中市長の公約と他候補の公約を検証！」
- ・横浜市の防災対策の補助について

トピック 山中市長 2期目の公約検証

8月3日の横浜市長選挙を経て、山中市長が2期目の任期に入りました。今回は、市長選において掲げられた公約の中から気になる重要施策を取り上げ、現状と課題を整理します。公約は将来の方向性を示すものですが、実現までの進め方や財源確保の手段、優先順位についても注視していく必要があります。

①

もっと災害に
強いまち

公約概要

- 市立小中学校や公園トイレの洋式化、市立小中学校体育館へのエアコン設置を100%完了
- 上瀬谷に災害時最大規模の大型備蓄庫を設置



二井の
考え

整備計画と達成率の見える化や大型備蓄庫の利用開始時期を示していくことが重要と考える。



磯子区の現状

市立小中学校体育館へのエアコン設置率→34.7%
市立小中学校トイレの洋式化率→92.4%

②

もっと医療が
身近なまち

公約概要

- 65歳以上のがん検診受診料を無償化
- 地域中核病院や市大病院の再整備の推進



二井の
考え

対象拡大に伴い受診率が向上した場合の医療資源（人員・設備）や経費の課題を十分に検証しながら進める必要がある。また病院の再整備については現状不透明な部分も多く、市民にとって将来的に有益で納得できる計画となっているか、費用も含めて明らかにしていく必要がある。

③

もっと子育て
したいまち

公約概要

- 子どもの医療費無償化の対象年齢を18歳まで拡充（現行は中学3年生まで）
- 待機児童ゼロの継続に向けた取組推進



二井の
考え

他の政令市では、20政令市中13の政令市で小児医療費無償化（一部負担金ありを含む）の対象をすでに18歳まで拡大済みであり、むしろ遅れている横浜市は一刻も早く実現すべき。

また、市長の政策集には保留児童*対策への記載がないが、令和7年度の保留児童数は1,511人と多く課題があり、より一層の取組強化が重要である。

※ 保留児童とは…保育所等に利用申込をしたにもかかわらず、定員超過などの理由で入所できなかった児童

（市長のHP・選挙公報参照）

トピック 他候補が掲げる公約はどうだったか！？

山中市長を除く5名の市長選候補者の皆様の政策についてもしっかり拝見しました。その中で、私が個人的に特に気になった政策をご紹介します。（一部抜粋・各候補のHPや選挙公報参照）

- **選挙コストの削減**－市長選の時期を地方選に合わせる
- 区長や市会議員の予算枠確保で**各区への一部権限移譲**
- **新たな財源確保**のための**宿泊税**の導入と**営業局**の創設
- 市民が必要な支援に迷わずアクセスできる「**福祉ナビ**」で申請や情報提供の迅速化
- 高齢者の知恵と乳幼児の元気を分かち合う「**宅幼老所**」を全区に開設
- 生理・出産・更年期などの横浜独自の**女性のトータルケア**を実施
- 市立公立**中学校修学旅行費の補助拡大**
- より良い**中学校給食の提供方法**（他の全ての候補が現行ではない方式を提案した）
- 臨海部や木造密集地域での地籍調査を実施し、**地籍調査率を50%まで引き上げる**



二井の考え

市長選翌日の各社報道では、「オール横浜 圧勝」という文字が散見されました。しかし、市長の公約に記載はないものの他候補の政策で取り入れるべき内容も多くあると考えます。「オール横浜＝全ての市民」にとってより良い施策・より良い市政を推進していくために、他候補が掲げた政策についても学ばせて頂きながら、必要とあれば今後の議会で提言していきます。

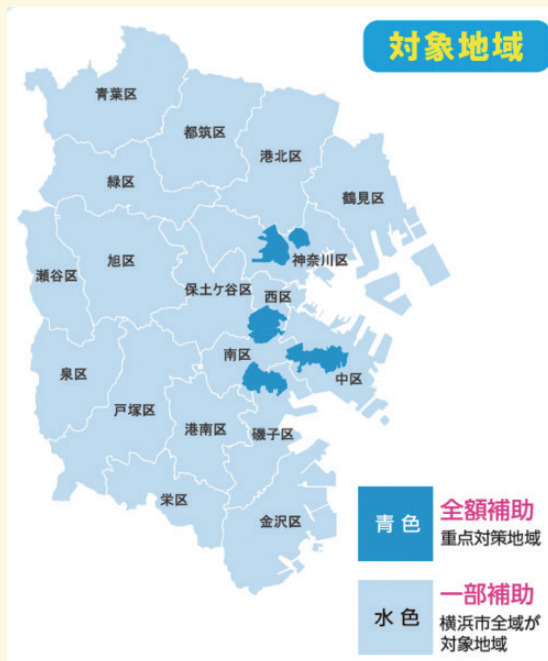
また、表面で示した市長のさまざまな公約を実現しようとするれば膨大な費用が必要となります。その財源を確保するために既存事業を見直したり廃止する必要が生じるかもしれません。その場合、本当に市民目線なのか？（あるいは、本当に市民の暮らしに寄り添ったものなのか？）行政の都合で施策を進めていないか？この視点を大切に、私は議会でしっかりと検証して参ります。

トピック 9月は防災月間！ 地震対策の補助金について

横浜市では令和7年度から、地震対策の支援メニューを新規・拡充しています。「電気による出火を防ぐ感震ブレーカー」や「高齢者・障がい者等の世帯へ家具転倒防止器具の設置」について、**市内全域を対象に補助金を交付中**です。（申請期間は令和8年1月31日まで ※但し早期に予算に到達した場合は終了）

更に、地震時の火災による延焼危険性の特に高い地域として横浜市が重点的に地震火災対策の取組をしている**重点対策地域（不燃化推進地域）**においては、**全額補助**されます。

災害に強い家をつくるために、ぜひ補助金もご活用ください！



▼磯子区の重点対策地域

● 磯子区

磯子8丁目
岡村1丁目
岡村2丁目
岡村3丁目
岡村4丁目
岡村5丁目
岡村6丁目
滝頭1丁目
滝頭2丁目
滝頭3丁目
中浜町
久木町
広地町
丸山2丁目

（横浜市HPより）

感震ブレーカー
の詳細はこちら



家具転倒
防止器具
の詳細はこちら



二井くみよ プロフィール

- ◆1982年9月6日生まれ ◆千葉大学法政経学部卒業
- ◆国会議員秘書（13年間）～民間会社勤務
- ◆就労移行支援事業所 就労支援員
- ◆防災士 ◆横浜市会議員2期目
- ◆下水道河川・水道・交通委員会 副委員長 / 市会運営委員会 / 市民活躍・地域コミュニティ活性化特別委員会
- ◆国民民主党横浜市会議員団・無所属の会所属 政務調査会長
- ◆磯子消防団第4分団 / 横浜防災ライセンス・磯子
- ◆行政書士（神奈川県行政書士会所属・公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター会員）



市政に優しさとスピードを!!

<HPはこちら>



是非ご登録・ご覧ください！

LINE
公式アカウント



二井くみよ事務所

〒235-0045
横浜市磯子区洋光台 3-17-29
サウスウィンド 101
電話：045-654-4497
FAX：045-330-7799
MAIL: futaikumiyo@gmail.com